

しゅつぽつ じょうきょう クマ出没状況 —みんなで話し合ってみよう—



クマ出没マップを見ると、札幌にもたくさんのクマが出ていることがわかりますね。

「まちにクマが出た」と聞くと、みんなはどう感じますか？「怖いなあ」とか「襲われるかもしれない」と、不安になるでしょう。それはとても大事な感覚で、ヒトと野生動物の距離が近すぎると危険があるので、やはり注意が必要なのです。でも、クマを怖がるだけでなく、「なぜクマがヒトの暮らし場所に出てきてしまうのか」ということを考えてみるのが大切です。

クマはとても賢いので、一度でも、ヒトの暮らし場所を簡単に食べ物が手に入ることがわかると、何度も山から下りてきてしまいます。

ヒトとクマがちょうど良い距離をもって、お互いに生活するために何ができるかを話し合ってみましょう。



クマ出没マップ

大
♂ / 6才

円山動物園のエゾヒグマ

とわ
♀ / 9才

円山動物園では、飼育する2頭のエゾヒグマ、のびのびと健康に暮らせるようなスペースを用意し、水場や休憩場所となる洞穴もあります。また、水場やエサ穴からエサを取って食べる様子を、2箇所に設置した大きな窓から間近で観察することができるなど、本来の姿や生態が見られるように工夫しています。

工夫

野生動物は、エサを食べるのに大変な時間と労力をかけていて、ほぼ一日中エサを探しています。また、自然界ではエサの種類も豊富です。円山動物園では、エサを隠すことでエサを探す行動を引き出したり、エサの種類を増やして、様々な栄養素が取れるように工夫をしています。このように、動物が退屈せず健康に過ごせるように工夫することを環境エンリッチメントと言い、円山動物園では力を入れて取り組んでいます。

動物園でのくらし

野生のクマは冬に冬眠しますが、円山動物園のクマはエサに困らないため冬眠しません。しかし、秋から冬にかけて十分にエサを食べると、雪に穴を掘るなどして冬眠の準備を始めることもあります。



おねりに 北海道の豊かな自然を守り、クマもヒトもみんなが元気に生きられる工夫が必要です。
「かけがえない地球」「かけがえない命」を守っていくために「何ができるか」を、私たち円山動物園は皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。
ぜひ円山動物園の「大」と「とわ」に会いにきてね!

開園時間	3月1日～10月31日…午前9時30分～午後4時30分 11月1日～2月末日…午前9時30分～午後4時
休園日	毎月…第2、第4水曜日(祝日の場合は翌日) 4月…第3週の月曜日～金曜日 11月…第2週の月曜日～金曜日 12月…29日～31日
料金	大人年間パスポート/1,000円 団体(30名以上)/540円 大人(高校生以上)/600円 小人(中学生以下)/無料 駐車料金 普通車/1回700円

飼育動物数	
(2017年9月末現在)	
哺乳類	53種 290点
鳥類	45種 175点
爬虫類	53種 171点
両生類	15種 263点
魚類	1種 8点
総計	167種 907点

札幌市円山動物園公式HP
<http://www.city.sapporo.jp/zoo/>
札幌市コールセンター TEL 011-222-4894 (年中無休 午前8時から午後9時)

動物取扱業に関する表示
 ■氏名: 札幌市円山動物園 園長 加藤 修
 ■事業所の名称: 札幌市円山動物園
 ■事業所の所在地: 札幌市中央区宮ヶ丘3番地1
 ■動物取扱業の種類(登録番号): 展示(札幌動物登録第437号)、販売(札幌動物登録第1081号)、保管(札幌動物登録第1082号)、貸出(札幌動物登録第1083号)、訓練(札幌動物登録第1084号)
 ■登録年月日: 平成19年5月21日(展示、保管、貸出、訓練)
 ■有効期限の末日: 平成24年5月20日(展示、販売、保管、貸出、訓練)
 ■動物取扱責任者: 山本秀明

